

神様に

ふれた日







—それで畑が
やられちゃった
みたいでねえ

東さんも病気が
見つかったとかで

神様の力が
弱まってるとんじや
ないかって



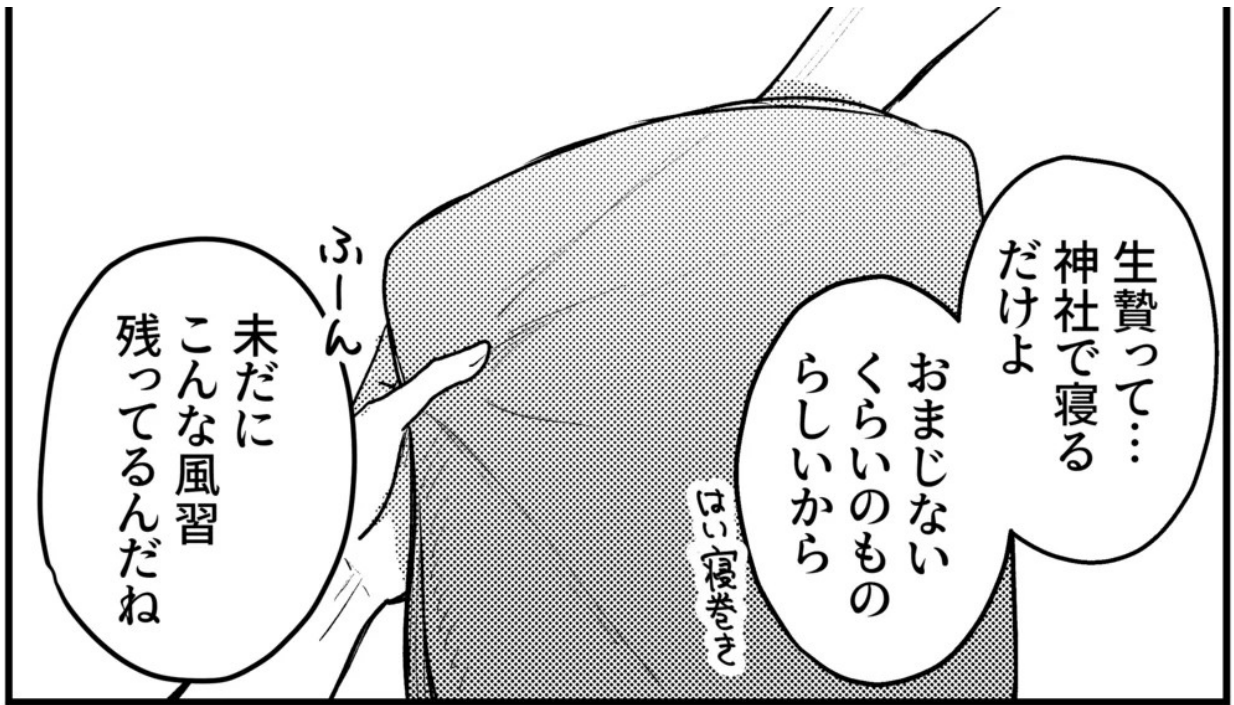
久々に実家に
帰ったら

神様への生贄に
されるとはね



若くて独り身の
女があんたしか
おらんかったんよ

別にいいけど…

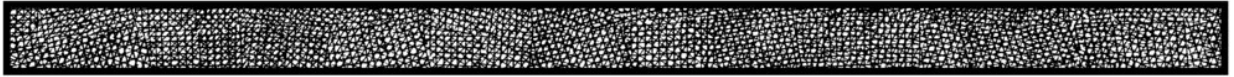
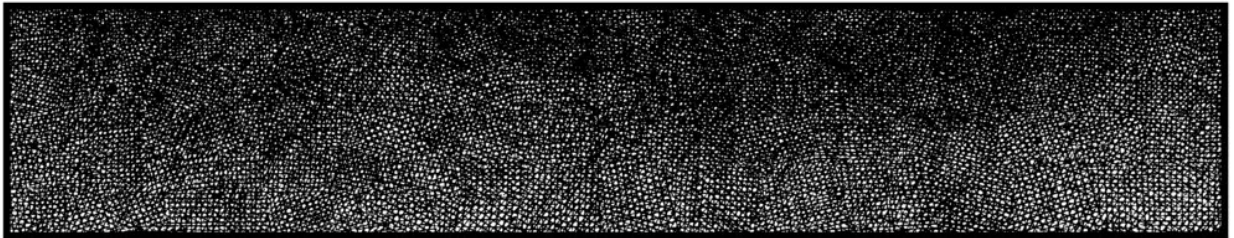


生贄って…
神社で寝る
だけよ

おまじない
くらいのもの
らしいから

はい寝巻き

ふーん
未だに
こんな風習
残ってるんだね



不幸が続いた
村の安寧を
願うべく

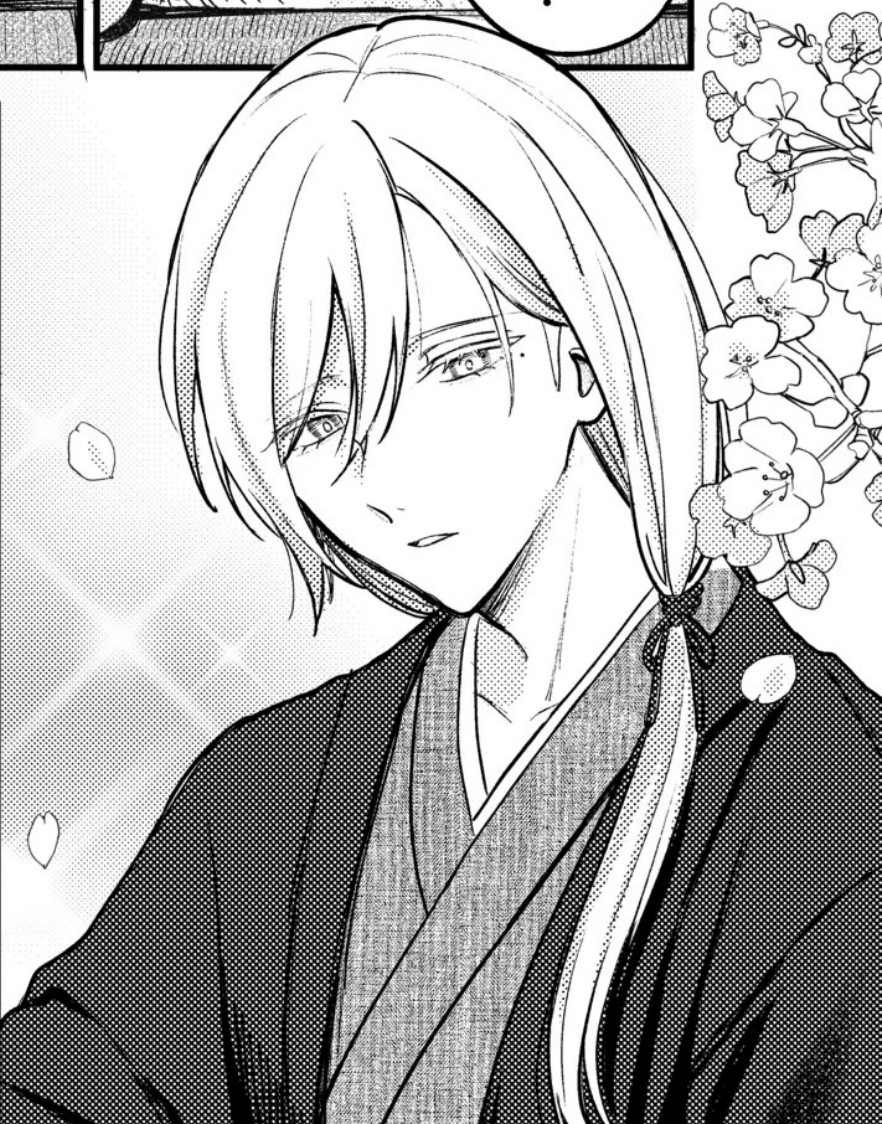
私は神様に
捧げられること
になりました



ありがとね
日奈子ちゃん

あと
頼みます

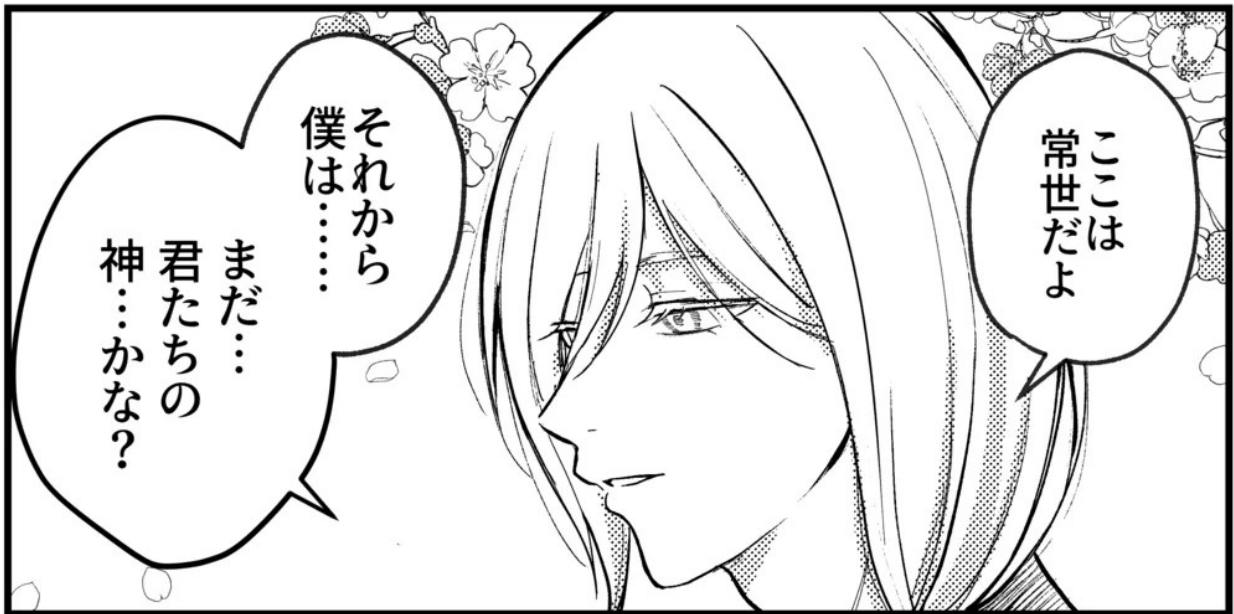
はい





神様……!
と、いうか
ここどこ……!?

……って
ほんとに誰!?



ここは
常世だよ

それから
僕は……
まだ……
君たちの
神……かな?



神様……!?
まだって……?

今の僕は……
現世^{うつしよ}に干渉
する力も
現世に関する
記憶も殆ど
失っているんだ



信仰……



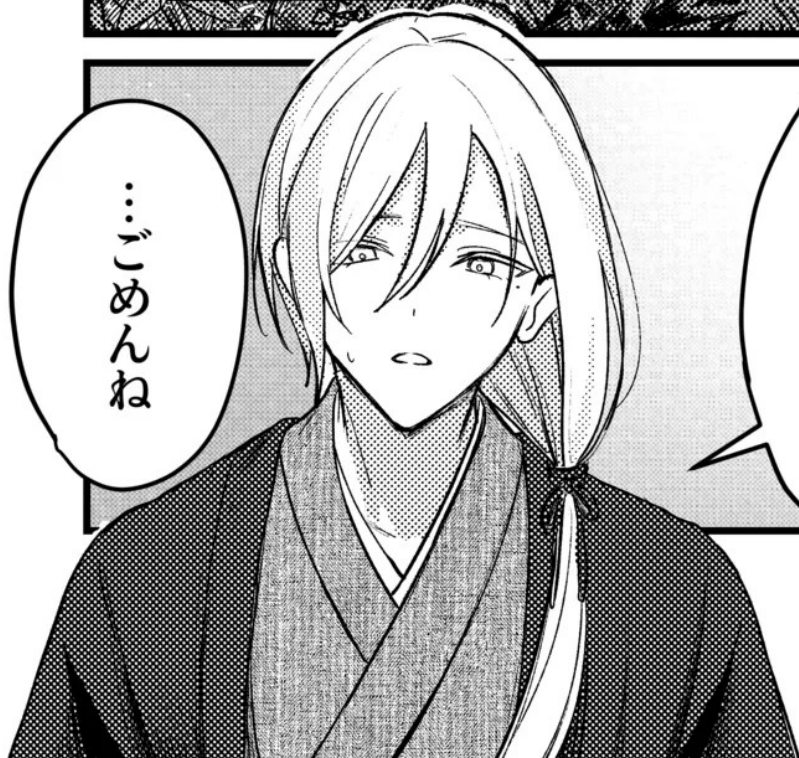
信仰が
消えかけて
いるから



うちの村は
過疎だし

私も
中学からは
県外に出て

神社に
行くことも
なくなつた



……ごめんね

きっと加護を
求めてきたの
だろうけれど
今の僕は
力になれないんだ



ないで
しょうか

あのおう
何か私に
できること



私達の
せいなのに

優しい
神様……



……そう

だね



せめて君を
現世に帰す力は
取り戻さないと



神様が力を
取り戻せる
ように……って

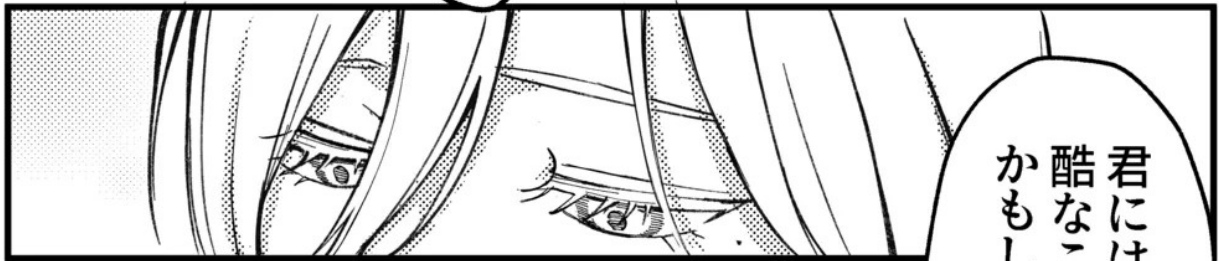
人身御供に
なっただんです



…一つだけ
力を得る
方法がある

な…
なんですか？

私にできる
ことなら
協力します！



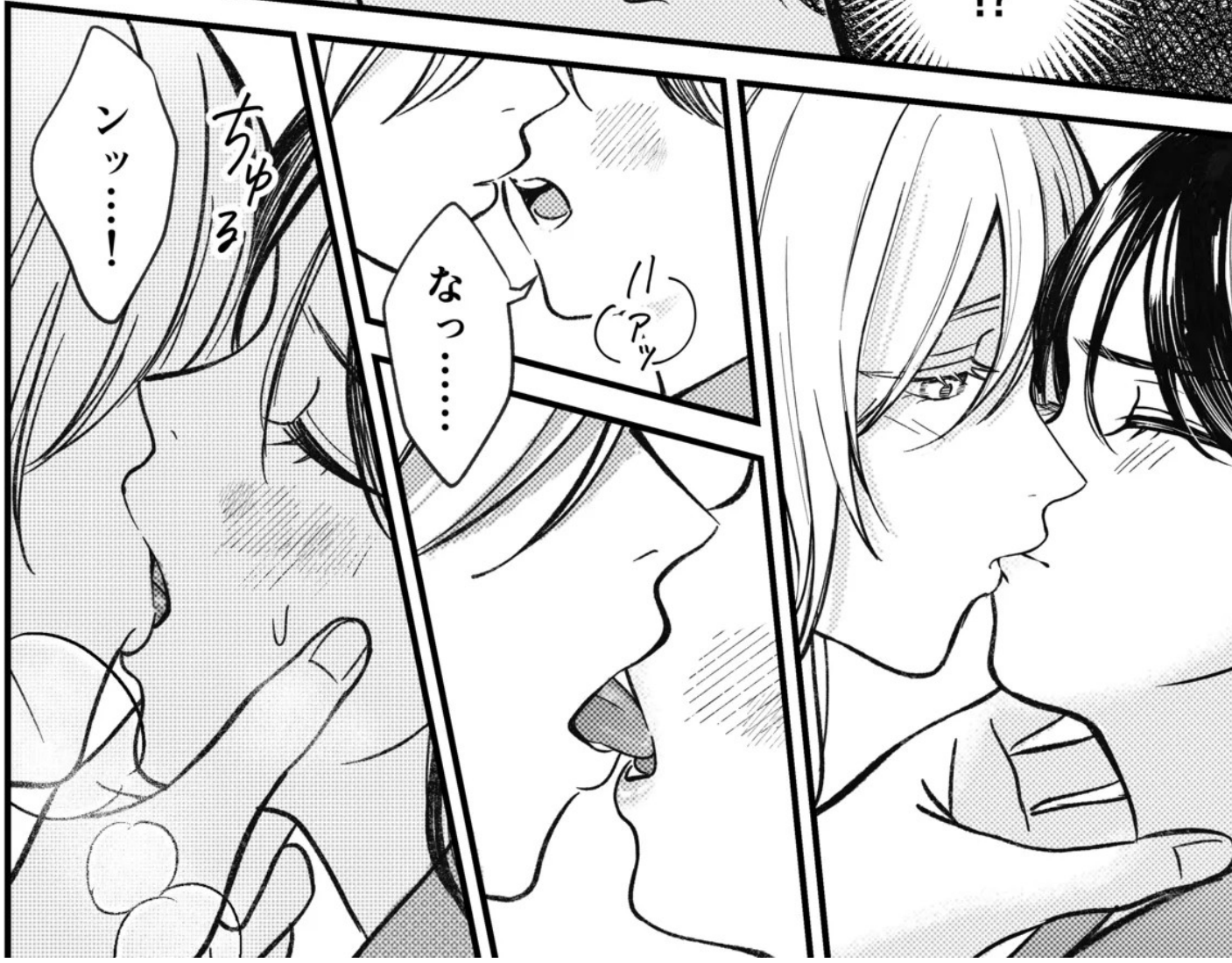
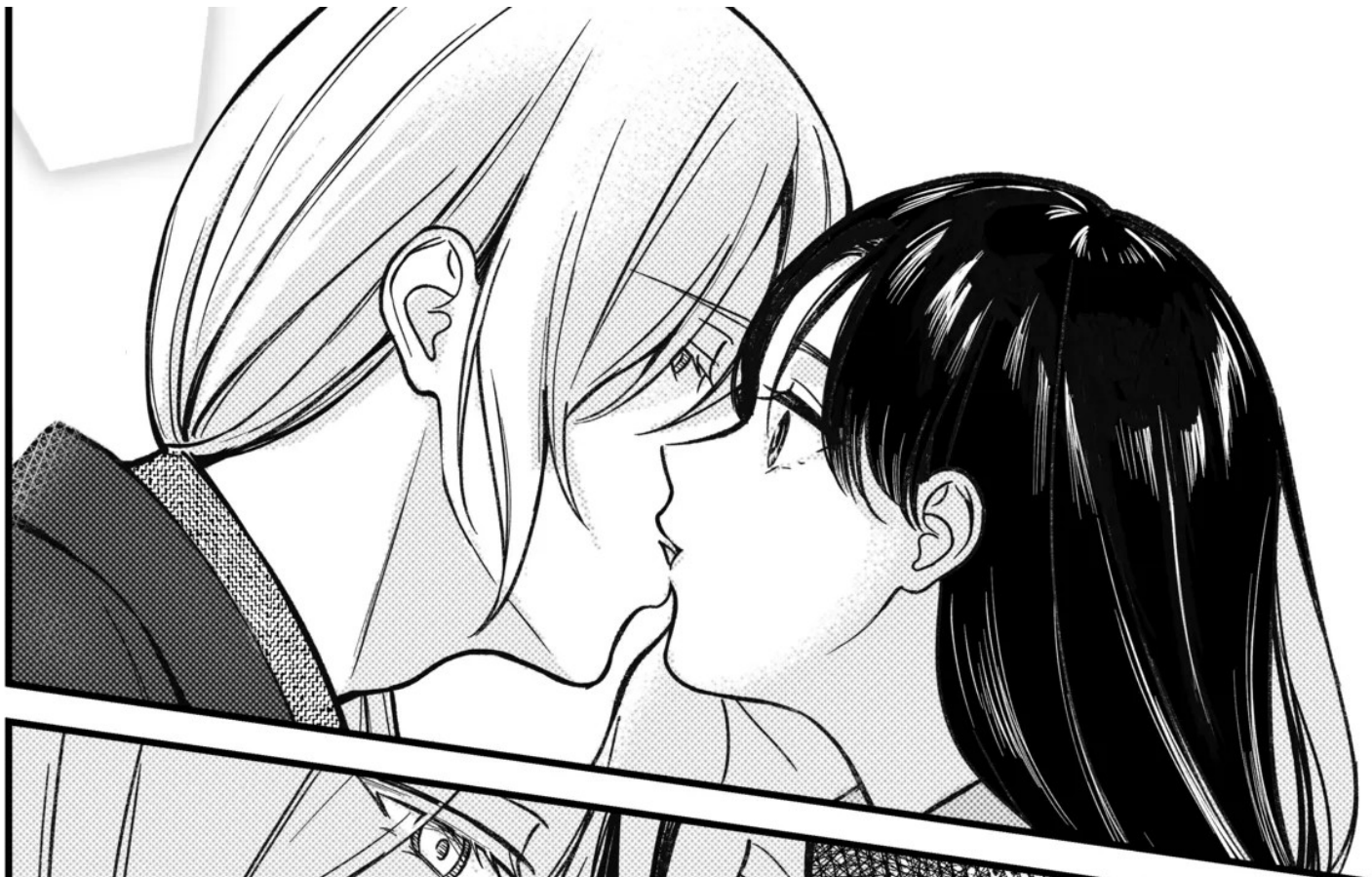
君には
酷なこと
かもしれない



けれど
僕を信じて
ほしい

…？

はい





これが…
方法…？

これだけじゃ
足りないか

……やはり

はあ



君と目合う
まぐわ
ということ

……供物は
信仰心の媒体
だから

君と強く
結びつくことで
力を得られる

結びつく…？



ごめんね……

今は目を
閉じて

君の想い人を
想像して



んっ……

まっ……!?

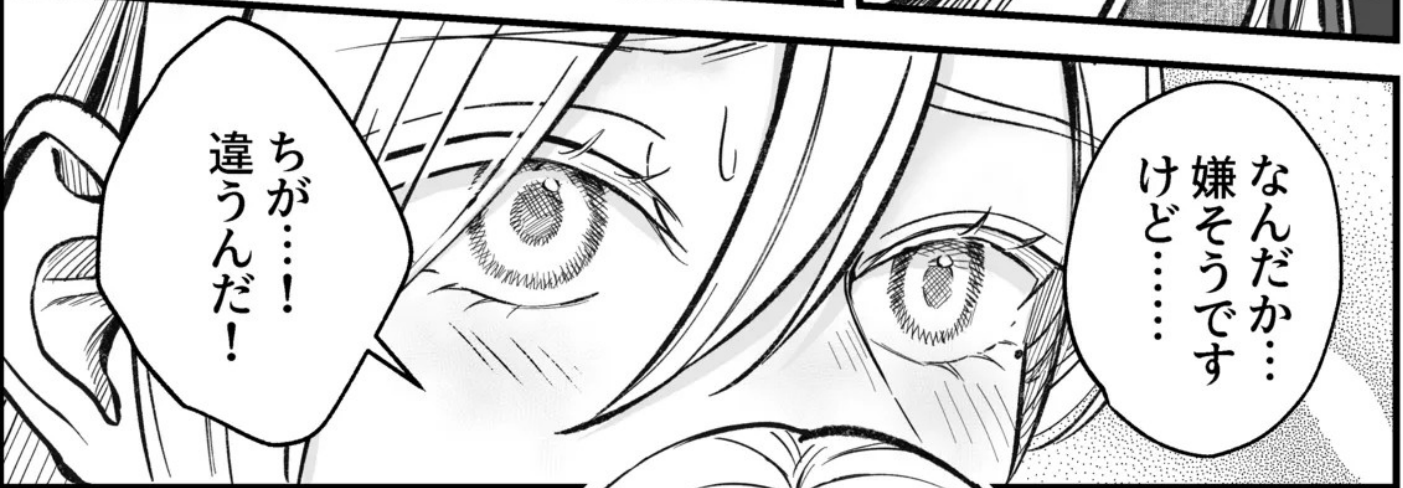


そっか
もとから生贄って
こういうものか

『若くて独り身の
女があんたしか
おらんかったんよ』



やさしい
手つき……





したく
ないんだ…



僕が力を
得るためだけに

大事な
人の子の体を
弄ぶなんて



す

き



どうしよう
私……



神様って
こうなの？



な、何？



だからもっと
触ってほしい……



嫌じゃない
……から

え……？



君がそんなことを
する必要は

待って

日奈子
です

君じゃ
なくて

ひなの



……あれ
でも待って



ひな……



愛らしい
名だね



♡人間大好き♡

きつと
たくさん…

風習になる
くらいだから

天や…



…神様って
こういうこと

何回したん
ですか

え？



…なんですか

む…

…ふふ



僕が人間を
愛しく思う
理由のひとつだ



人は唯一の
誰かを求めて

誰かの唯一に
なりたがる

安心して

人が供されることは
あつたけれど…
何もしていないよ

それは
覚えている

日奈子が
はじめてだ

ちゃんと
気持ちよくして
あげられると
いいんだけど…



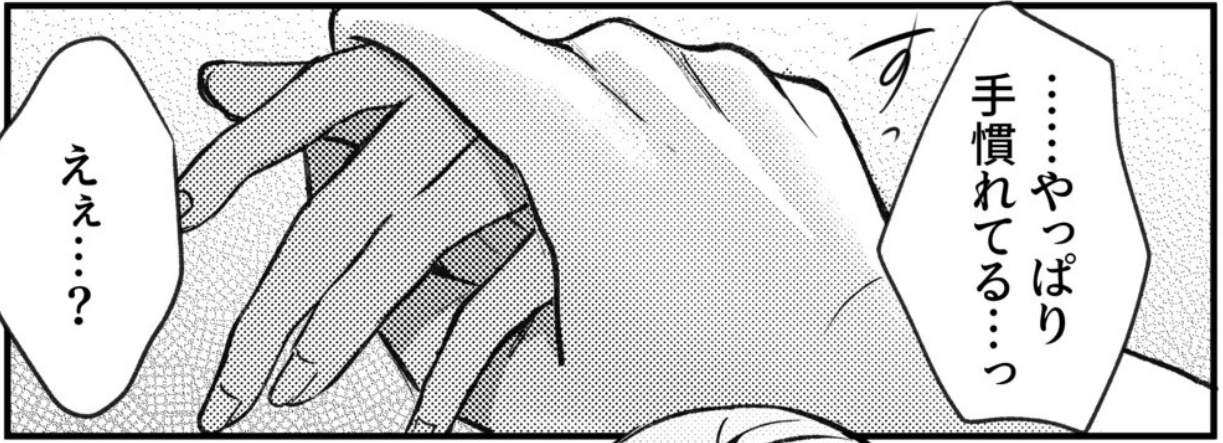
~~~~~

すき!



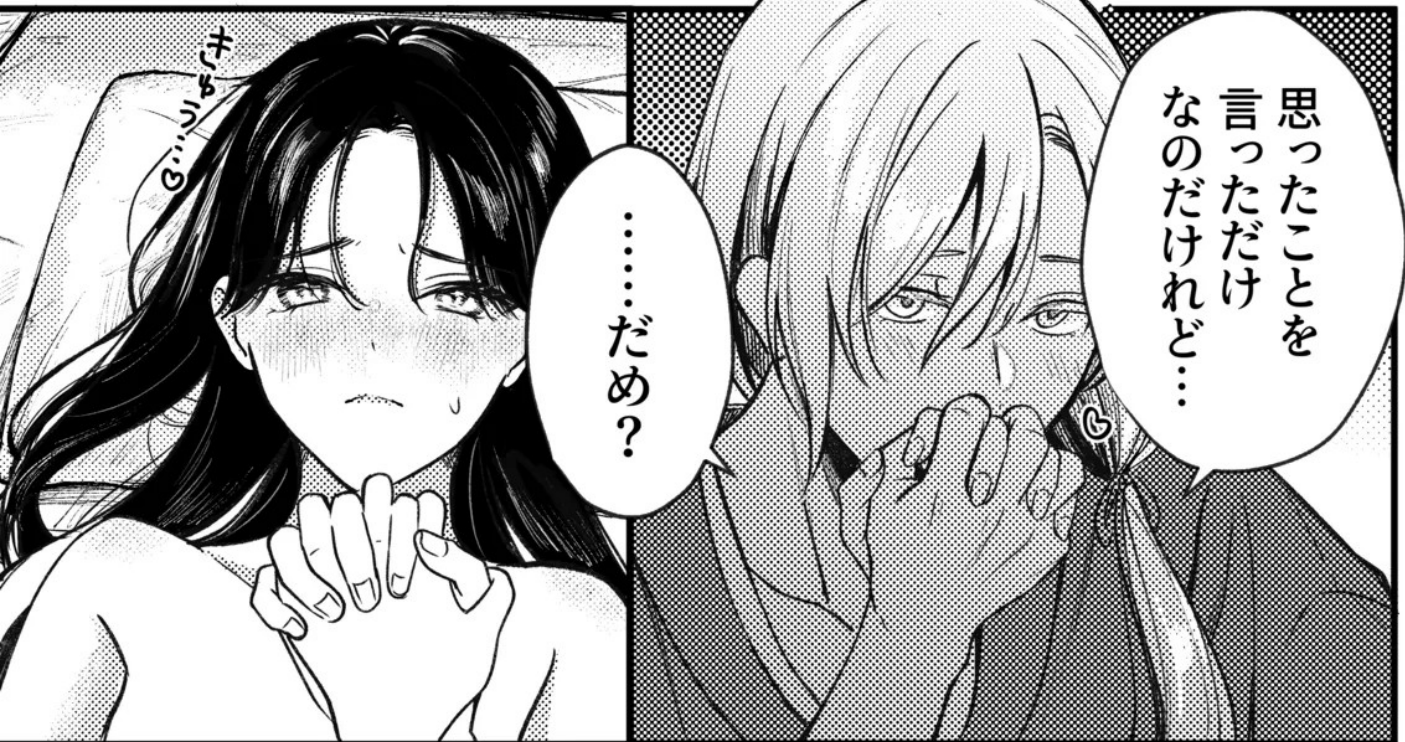
どうしたの?

かわいい顔  
隠さないで



……やっぱり  
手慣れてる……っ

ええ……?



思ったことを  
言っただけ  
なのだけれど……

……だめ?

すき



だめじゃ  
ない…けど

なんだか  
私ばかり  
興奮してる…



……



……そんな  
ことはないよ

……!

い  
い  
……

す  
り

同じ……  
なんです  
ね

人  
と

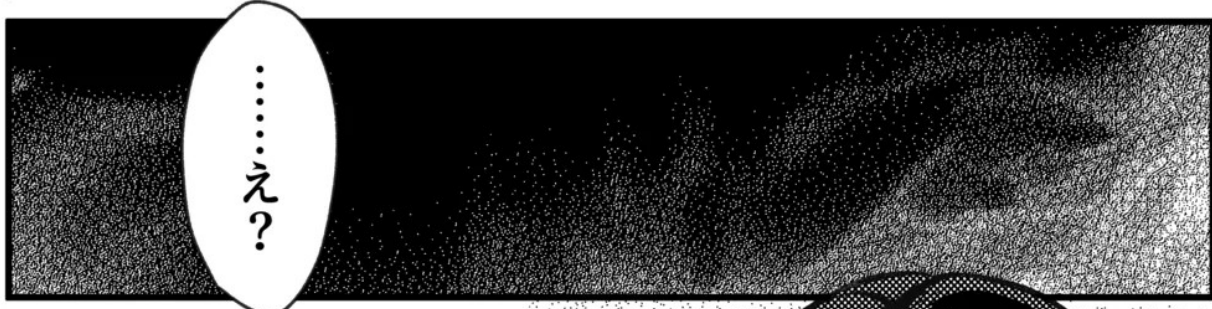
はい



...舐めたい



ん...ッ  
... そうだよ



.....え?



ハアッ  
ハアッ

れろ



ぐちゃぐちゃ

これは  
ダメだ……!



ぐちゃぐちゃ

日奈子……っ



ま待って



……ああ

その顔



ちゅん

……ぐッ

その顔が  
もっと見たい



僕が気持ちよく  
なる必要は……っ

ハアッ

ハアッ

ハアッ



離……っ



日奈子……  
もう……っ



……無味無臭

これは人と  
違うんだ



い……め……っ



えっ!?





…あれ、もう  
こんなに濡れて  
しまったの？



日奈子の味も  
知りたいな



僕は  
知らないから



かわいい…♡



はっ…♡

神様が  
やきもち…♡  
おっ…♡



…こっちは  
おいしいね？

あ……♡

あ……

私  
もう……

……  
神様

す  
る



ほしい……

ヒッ

ひな……っ

……





かみさま

きもちいい  
ですか？

はっ  
はっ  
はっ

はっ  
はっ  
はっ

はっ  
はっ  
はっ



きもちいい  
……よー

……

はっ  
はっ  
はっ



……よー

はっ  
はっ  
はっ

はっ  
はっ  
はっ

はっ  
はっ  
はっ

はっ  
はっ  
はっ

はっ  
はっ  
はっ



僕は  
みくびられて  
いるね？

……なんだか

だめだよ

あまり  
つけあがったら



あれ…なんだか  
締め付けが強く  
なった



びん

びん  
んんん



あつ…  
すきい…♡



責め立てられるのも  
好きなのかな？



なに...?

いきなり  
雰囲気が...♡

まっ♡

びしょ

びしょ

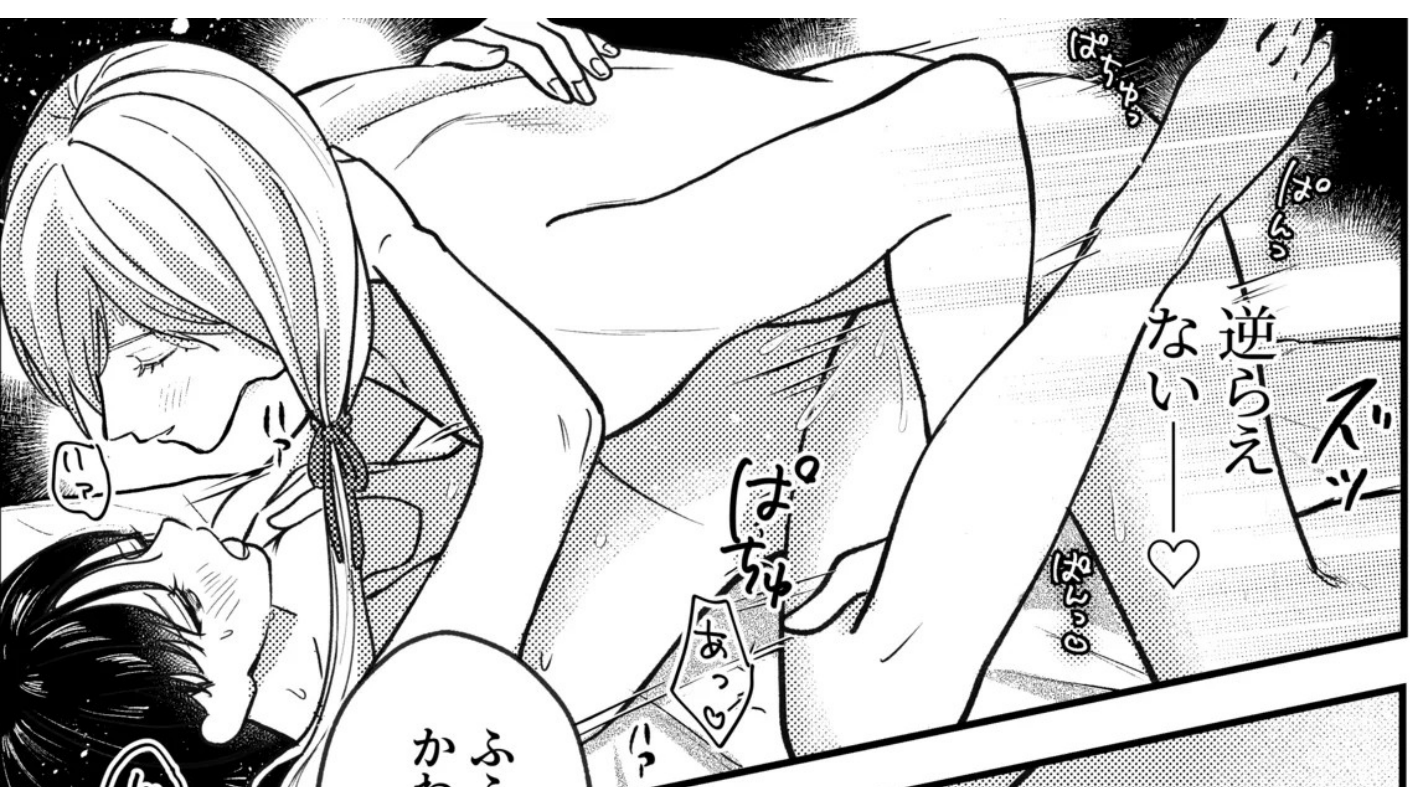
びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ



逆らえ  
ないー♡  
スッ  
♡

ふふ  
かわいいね  
日奈子



ずいぶん蕩けて  
しまったね？



さっきまで  
僕を煽って  
きたのに



だめ♡  
も♡

くだ...

ビクンッ

クッ

いってる  
から…♡

クッ  
クッ

……絶対  
わかってる！

いってる…？  
なんだろう

それ

クッ  
クッ  
クッ  
クッ



すごいな

力がどンドン湧き上がる

君の感じる場所も全てわかるよ

ぜんぶ支配されてるみたい…っ♡

♡あゝ♡

♡あゝ♡

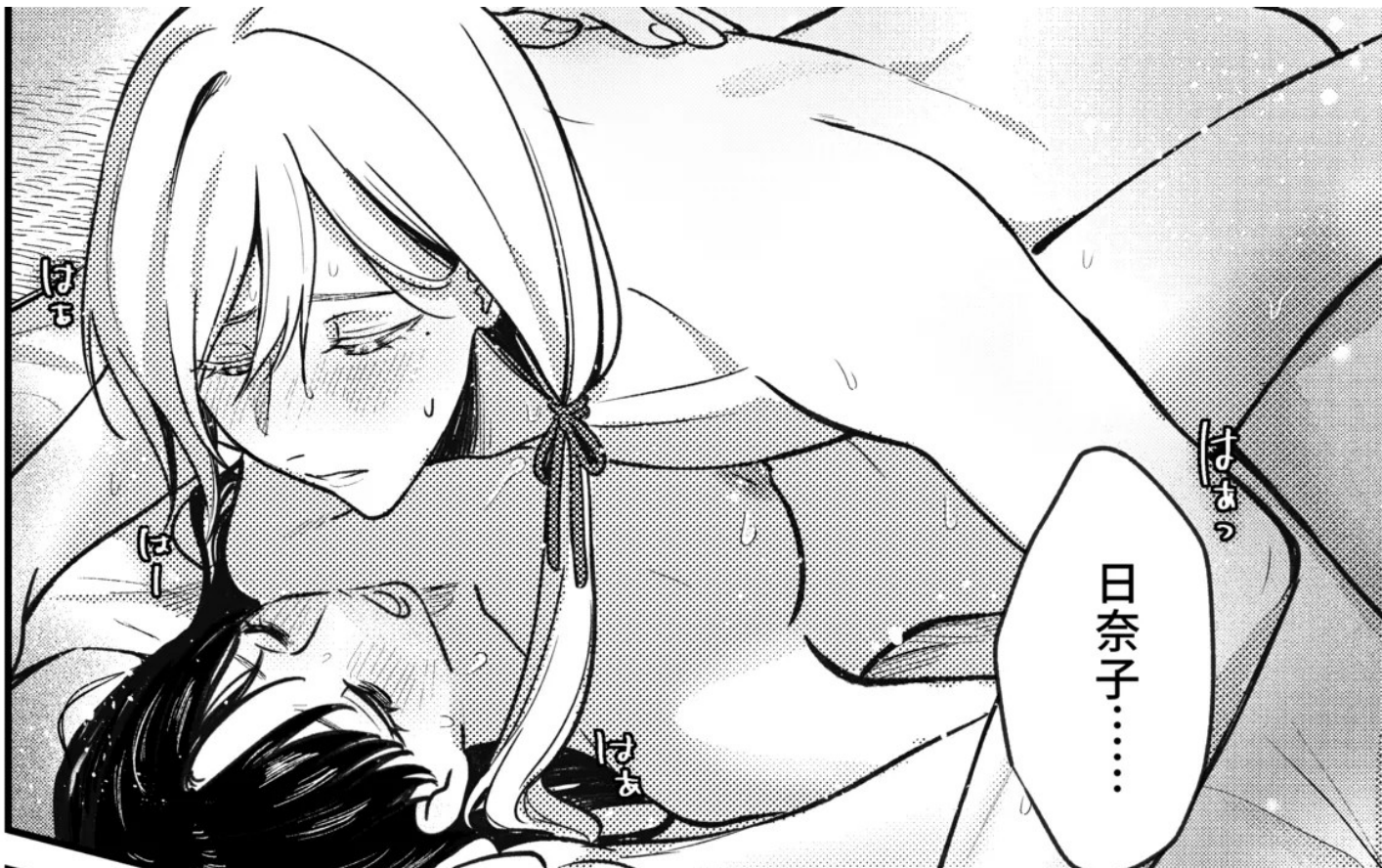
ずん♡

♡ん♡

ずん♡

♡ん♡

♡ん♡



日奈子……



本当に



神様……

僕のものに  
なってしまうば  
いいのに……



何でもない

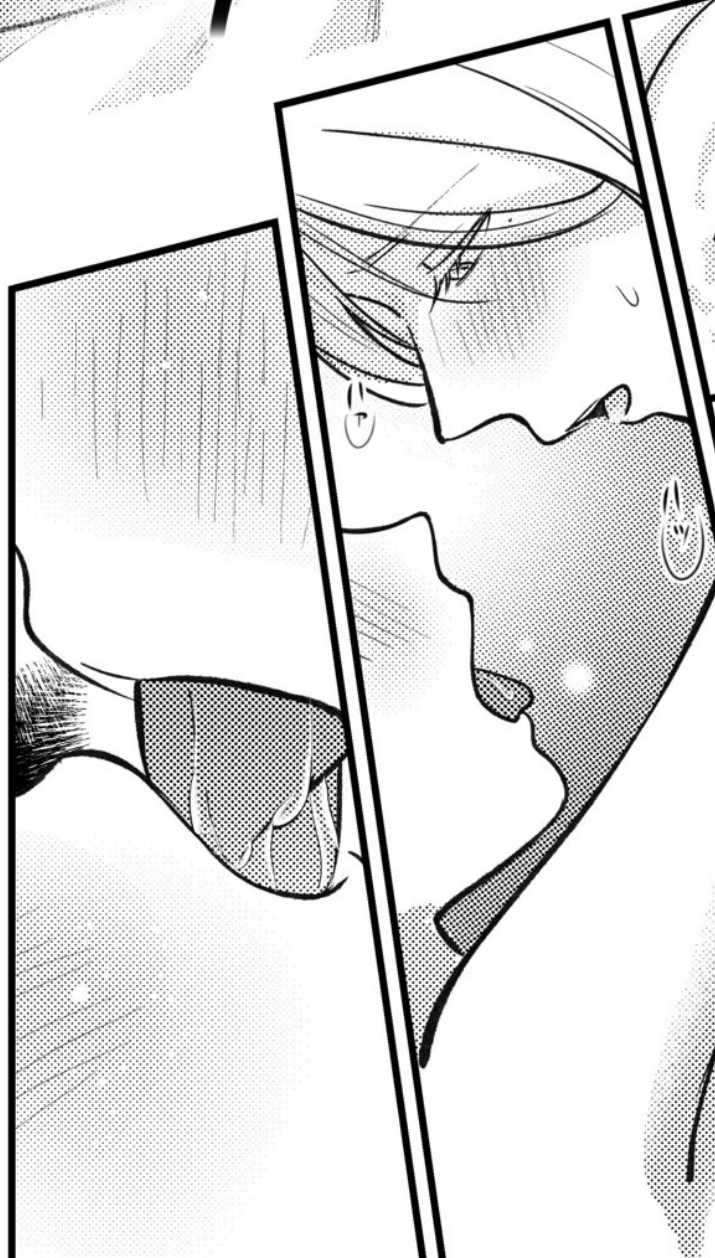
そろそろ…  
出そうだ

……!!



だめっ!!

っ!?





もう少しだけ  
…私の神様で  
いてください



かみさま……



信仰を  
取り戻す…とは  
言えないですけど

私の体なら  
いくらでも  
捧げますから



……え？

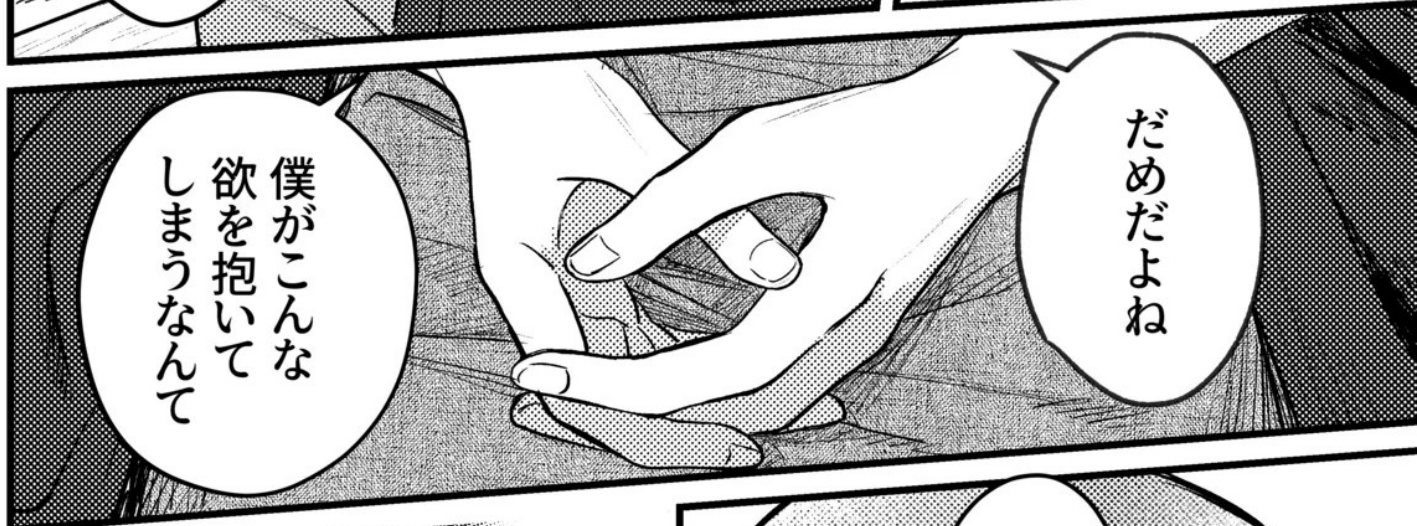


これでお別れは  
嫌です…

……僕も

また人の様子を  
見られたら  
嬉しいし

君のこともし  
忘れたくない



だめだよ

僕がこんな  
欲を抱いて  
しまうなんて

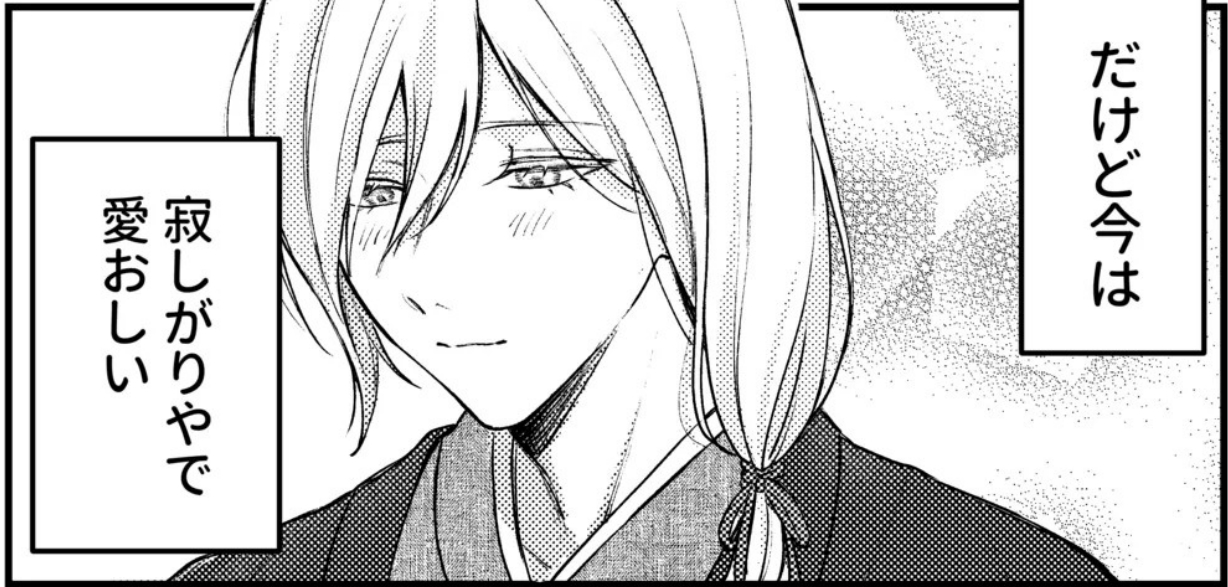


いえ……

そんなところが  
好きなんです

私達は別の  
存在だから

きっと長くは  
もたないかも  
しれない



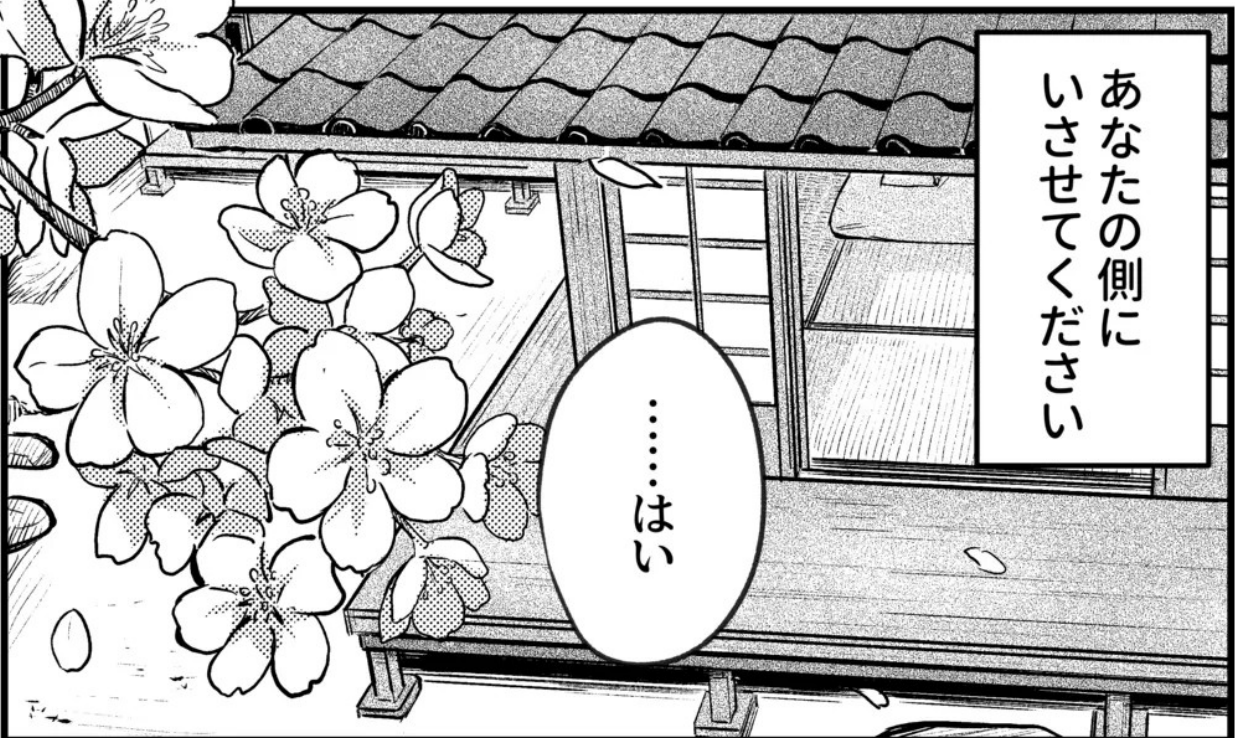
だけど今は

寂しがりやで  
愛おしい



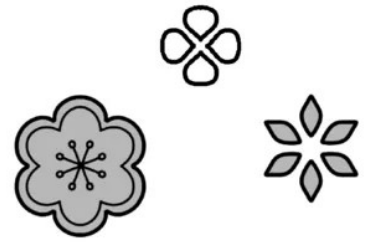
…後悔しても  
知らないよ

僕…君以外を  
抱くつもりは  
ないから



あなたの側に  
いさせてください

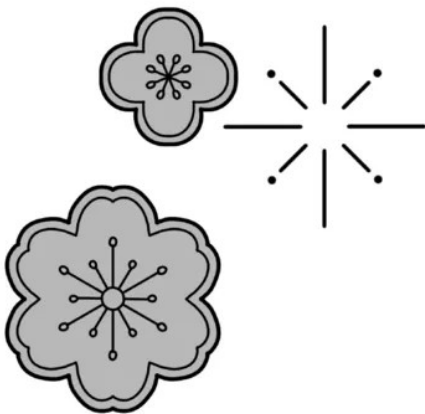
……はい



お読みいただきありがとうございました!  
ハッピーエンドが好き…なのですが、  
人間と、そもそも存在が人間の信仰に左右される種という  
設定にしたせいで、儚い関係性になってしまいました  
日奈子の死とともに信仰を失い神様も消える  
「死が二人を分かつまでエンド」と、  
別れに耐えられず常世に日奈子を閉じ込めて半永久的な  
関係になる「神様ヤンデレルート」がありそうです

-----  
毎回計画的に描こうと思って毎回失敗しています  
そろそろ計画的に長編に挑戦したいです…がんばります  
またお読みいただけたら嬉しいです

14時間睡眠



『神様にふれた日』

2024年6月28日

14時間睡眠 / 14h.sleep@gmail.com

※この作品はフィクションです。

実在の人物や宗教、団体とは関係ありません。

※無断転載、複写、複製、配布などの行為を固く禁じます。